③下部の農地において栽培する農作物の出荷・販売先

作付予定作物	地域での一般的な販売先	自身の販売先（予定）	備考

④下部の農地における作付予定作物の作付面積

	作付予定作物	作付面積（㎡）	栽植密度（株・本・播種量 (kg)/10a）	生長の指標（樹高・分枝状況等）	予定収量 (kg/10a)
１年目					
２年目					
３年目					
４年目					
５年目					

（注）生長の指標については、収穫まで１年以上時間を要する作物を栽培する場合に記載すること。

⑤営農に必要な農作業の期間

	作付予定作物	農作業の内容（月間）											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
１年目													
２年目													
３年目													
４年目													
５年目													

（注）１　農作物ごとに農作業の内容欄に栽培期間と必要となる農作業の内容・その作業期間を具体的に記載すること。
２　収穫まで期間を要する農作物の場合、作付けから収穫までの各年については、生長の指標に沿って、収穫までに必要となる作業内容を具体的に記載すること。

⑥下部の農地における収支の見込み

１年目					
収入金額（A）	科目	金額（円）	支出金額（B）	科目	金額（円）
	販売金額			種苗費	
	自家消費			肥料費	
	雑収入			農機具費	
	発電収入			農薬・衛生費	
	営農協力金			動力光熱費	
				修繕費	
				人件費	
				地代・賃借料	
				農業共済掛金	
				減価償却費	
				土地改良費	
				雑費	
				租税公課	
	小計			小計	
差引金額（A-B）　　（円）					

（注）１　収支の見込みについては、適宜表を複製し、１年目から５年目まで作成すること。なお、複数年度において、収支見込みが同じ場合はまとめて記載すること。
２　「科目」は収支科目の主要なものを例示しているため、適宜、追記・削除すること。
３　「発電収入」の欄は、設備整備者と下部の農地の営農者が同一である場合において、売電による収入がある場合に記載すること。
４　「営農協力金」の欄は、設備整備者と下部の農地の営農者が異なる場合において、設備整備者から営農協力金等を受領する場合に記載すること。

２　営農型太陽光発電設備に関すること

（１）生育に適した日射量の確保

作付予定作物	遮光率（日射量の減少率）	備考

（注）遮光率での判定が困難な場合、日射量の減少率を記載すること。